



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2021/09/03

| | |
|----------------|--|
| 研究課題名 | イマチニブ投与中の進行消化管間質腫瘍に対する腫瘍減量手術の臨床的有用性を評価する国際多施設共同後方視的研究 |
| 研究の対象 | 2010年1月から2017年12月までに、転移性あるいは再発の消化管間質腫瘍(GIST)に対してイマチニブ(グリベック)による治療を受けられた方 |
| 研究目的・方法 | イマチニブ治療を受けられた進行消化管間質腫瘍(GIST)患者さんの診療情報を収集し、腫瘍減量手術の有用性について詳細な情報を取得することを目的とします。アジア4か国(日本、台湾、中国、韓国)が参加する国際多施設共同後方視的研究です。 研究期間:許可日~2025年12月31日 |
| 研究に用いる試料・情報の種類 | 患者情報(年齢、性別)、疾患情報、治療情報、副作用の発生状況、病理組織学的診断、腫瘍減量手術に関する治療情報とその転帰等 |
| 外部への試料・情報の提供 | 外部(国内外の多施設およびデータマネジメントセンター[医療イノベーション推進センター])へのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。 |
| 研究組織 | 研究代表者: 〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4-2-78 地域医療機能推進機構 大阪病院 西田俊朗 日本:地域医療機能推進機構 大阪病院、国立がん研究センター、当院を含む9施設 中国6施設、韓国1施設、台湾2施設 |
| お問い合わせ先 | 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 〒530-8480 大阪市北区扇町2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話:06-6312-1221、FAX:06-6312-8867 消化器センター 消化器外科 上田修吾(研究責任者) |